

2016年12月16日

東日本旅客鉄道株式会社

2017年3月 ダイヤ改正について

JR東日本では、2017年3月に東北新幹線の増発や首都圏特急の利便性向上を中心としたダイヤ改正を実施します。
このたび、ダイヤ改正の詳細がまとまりましたので、お知らせします。

《ダイヤ改正の主な内容》

- 東北新幹線「はやぶさ」(東京～仙台間)の増発
- 上越・北陸新幹線の混雑緩和や利便性向上
- 首都圏特急列車の利便性向上
 - ・「成田エクスプレス」増発及び編成増強
 - ・朝通勤時間帯「スワローあかぎ」新設
- 東京メガロップの利便性向上
 - ・京葉線(武蔵野線方面列車)夕通勤時間帯の増発
- 蓄電池電車投入(烏山線・男鹿線)
- 新駅開業(磐越西線:郡山富田駅)

《ダイヤ改正日》

2017年3月4日(土)

※東京メガロップ…他の鉄道会社との結節点を多く持つ東京圏の環状線群のことで
武蔵野線、京葉線、南武線、横浜線を指しております

I. 新幹線

1. 東京～仙台間を運転する「はやぶさ」を増発します

首都圏～仙台間の速達ニーズにお応えするため、多くのお客さまにご利用いただいている時間帯に東京～仙台間を運転する「はやぶさ」を1往復増発し、利便性を向上します。



【増発する列車】

	列車名	発駅・時刻	着駅・時刻	途中停車駅
下り	はやぶさ 51号	東京 10:04	仙台 11:39	上野・大宮
上り	はやぶさ 58号	仙台 15:57	東京 17:32	大宮・上野

2. 上越新幹線「たにがわ」を夕時間帯に新たに運転します

「たにがわ」を多くのお客さまにご利用いただいている夕時間帯に新たに設定し、着席サービスを向上します。これにより、特にご利用の多い17時台に東京駅に到着する上越・北陸新幹線の運転本数は、現行の3本から4本になります。(ただし、高崎駅を通過する列車を除きます)

【17時台に東京駅に到着する上越・北陸新幹線の列車比較】

改正前			
列車名	始発駅時刻	高崎発	東京着
あさま 622号	長野 15:23	16:15	17:12
Maxとき 330号	新潟 15:13	16:31	17:28
はくたか 568号	金沢 14:50	17:02	17:52

改正後			
列車名	始発駅時刻	高崎発	東京着
あさま 622号	長野 15:23	16:15	17:12
Maxたにがわ 412号	越後湯沢 16:01	16:30	17:28
Maxとき 330号	新潟 15:33	16:47	17:40
はくたか 568号	金沢 14:50	17:02	17:52

※夕時間帯の設定に伴い、夜時間帯の「たにがわ」の運転本数を見直します。

3. 北陸新幹線「かがやき」を多くのお客さまにご利用 いただいている時間に運転します

夕～夜時間帯上り「かがやき」の一部運転時刻を見直し、多くのお客さまにご利用いただいている時間に運転します。これにより、北陸・長野エリアから首都圏への利便性を向上します。

【夕～夜時間帯に運転する上り「かがやき」の運転時刻】

改正前				改正後			
列車名	金沢発	長野発	東京着	列車名	金沢発	長野発	東京着
				かがやき 510号	15:55	17:03	18:28
かがやき 510号	16:47	17:55	19:20	かがやき 512号	16:47	17:55	19:20
かがやき 512号	17:51	18:59	20:24	かがやき 514号	17:55	19:03	20:23
かがやき 514号	18:51	19:59	21:19	かがやき 516号	19:18	20:26	21:56
かがやき 516号	19:47	20:55	22:20				
かがやき 518号	21:00	22:08	23:32	かがやき 518号	21:00	22:08	23:32

Ⅱ. 在来線

1. 特急「成田エクスプレス」の利便性を向上します

(1) 新宿方面発着列車を増発します

インバウンド需要等で多くのお客さまにご利用いただいている新宿方面発着列車を2往復増発します。これにより、10時台～18時台の新宿発着列車は約30分間隔で運転します。

【増発する列車（東京～池袋間）】

列車名	発駅・時刻	着駅・時刻
成田エクスプレス 25号	(池袋 12:03) 新宿 12:10	成田空港 13:27
成田エクスプレス 49号	(池袋 18:03) 新宿 18:09	成田空港 19:34
成田エクスプレス 22号	成田空港 12:45	新宿 14:10 (池袋 14:19)
成田エクスプレス 26号	成田空港 13:45	新宿 15:10 (池袋 15:19)



※新宿方面発着列車増発に伴い、大船方面発着列車等の本数を一部見直します。

(2) 東京～成田空港間の編成両数を増強します

多くのお客さまにご利用いただいている夕通勤時間帯を中心に、東京～成田空港間の3往復を6両から12両に編成増強します。

【編成増強する列車】

列車名	上下別	号数	区間	編成両数	
				改正前	改正後
成田エクスプレス	下り	25号、47号、49号	東京～成田空港	6両	12両
	上り	26号、48号、50号			

2. 特急「スワローあかぎ2号」を朝通勤時間帯に設定します

平日の朝通勤時間帯に熊谷～上野間で「スワローあかぎ」を設定し、通勤着席サービスを向上します。

※特急「あかぎ10号」（新前橋 17:34 発）は、ご利用の減少にともない運転を取り止めます。また、平日は全ての特急「あかぎ」を特急「スワローあかぎ」として運転します。

列車名	発駅・時刻	着駅・時刻	着駅・時刻
スワローあかぎ2号	熊谷 6:06	大宮 6:39	上野 7:05

途中停車駅：鴻巣、北本、桶川、上尾、大宮、浦和、赤羽

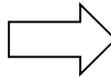


3. 東京メグループの利便性を向上します

平日の18時台に京葉線から武蔵野線方面への列車（東京発西船橋行）を1本増発し、武蔵野線方面の混雑を緩和します。

新木場駅発車時刻
【改正前】

時	西船橋方面行	本数
16	府 府 府	3
	16 36 51	
17	府 府 府 府	4
	05 29 42 58	
18	府 所 府	3
	15 32 55	



新木場駅発車時刻
【改正後】

時	西船橋方面行	本数
16	府 府 府	3
	16 36 51	
17	府 府 府 府	4
	06 29 42 58	
18	府 所 西 府	4
	15 32 42 56	

※府…府中本町行、所…東所沢行、西…西船橋行

4. 地球環境にやさしい蓄電池電車を投入します

(1) 烏山線は全ての列車がACCUM(EV-E301系)に置き換わります

烏山線に直流蓄電池電車ACCUM(EV-E301系)を3編成増投入し、快適性を向上するとともに、地球環境負荷を低減します。これにより、烏山線は全ての列車がACCUMに置き換わります。



(2) 男鹿線に交流蓄電池電車ACCUM(EV-E801系)を投入します

男鹿線に交流蓄電池電車ACCUM(EV-E801系)を1編成投入し、秋田～男鹿間で1日2往復運転します。交流蓄電池電車投入により、快適性向上とともにCO₂排出量を削減し、地球環境負荷を低減します。なお、運転開始日については別途お知らせします。



	発駅・時刻	着駅・時刻
ACCUMで 運転する列車	秋田 8:43	男鹿 9:40
	男鹿 10:24	秋田 11:22
	秋田 13:39	男鹿 14:38
	男鹿 15:38	秋田 16:39

※検査時等は一般型気動車で運転する日があります。

EV…Energy storage Vehicle の頭文字
ACCUM…蓄電池を意味する「アキュムレーター」を引用し、愛称として採用しました。

5. その他

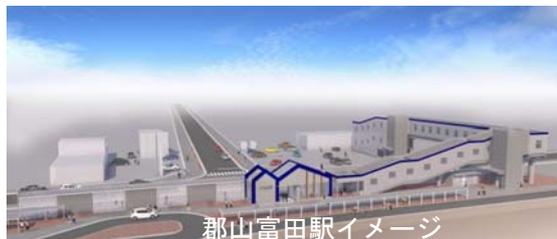
(1) 磐越西線に新駅「郡山富田駅」が開業します(2017年4月1日開業予定)

郡山～喜久田間に、「郡山富田(こおりやまとみた)駅」が開業します。また、朝通勤時間帯に郡山～磐梯熱海間で1往復増発し、利便性を向上します。

【増発する列車】

発駅・時刻	着駅・時刻	着駅・時刻
郡山 7:31	郡山富田 7:35	磐梯熱海 7:50
磐梯熱海 7:56	郡山富田 8:08	郡山 8:13

※郡山富田駅には4月1日から停車します。



(2) 仙台空港アクセス線の利便性を向上します

仙台～仙台空港間で早朝帯・データイム・夜間帯に各1往復増発し、通勤や仙台空港をご利用のお客さまの利便性を向上します。

【増発する列車】

時間帯	運転区間	列車本数		増減
		改正前	改正後	
5時台	仙台⇒仙台空港	0本	1本	+1本
	仙台空港⇒仙台	0本	1本	+1本
13時台	仙台⇒仙台空港	2本	3本	+1本
15時台	仙台空港⇒仙台	2本	3本	+1本
22時台	仙台⇒仙台空港	1本	2本	+1本
	仙台空港⇒仙台	1本	2本	+1本

注意：この資料の列車時刻は、2016年12月16日(金)現在の時刻を掲載しています。
最終的な運転時刻は、2017年2月20日(月)発売予定の「JR時刻表3月号」でお知らせします。